

(平成 29 年 4 月 11 日集計)

I. 概 況

内閣府が 3 月 23 日に公表した月例経済報告で、「景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」としている。

一方県内中小企業では、業種によりばらつきがあるものの、製造業・非製造業ともに売上高が大幅に改善した。しかし、消費の一段の悪化や人手不足の影響、原材料・原油価格の上昇による収益環境の悪化などを懸念する声が多く聴かれ、県内中小企業の経営環境は依然として厳しい状況が続く。

II. 業種別状況等

<製造業>

① 食料品

市場全体が沸き立っている中で、組合員の喫茶オーナーより競争環境の激化で益々苦境に立たされているという話を聞きます。

② 木材・木製品

3 月に期待していたが、景気のためか動きが鈍い。職人の加工賃・副資材の値上げなどで、今後の対応を検討していかなければならない。

③ 化学・ゴム

新年度に向けての動きがやっと出てきた。プラス個人の駆け込みの注文が予想以上に一気に来た。例年、GW 前後がピークになるので、うまく繋げるようにしたい。

④ 一般機器

設備操業度は前月比では若干低下しているが、受注状況は堅調に推移している。ベースアップを行う予定。

⑤ 輸送機器

売上高は前月比+39.3%。前年同月比では+14.2%。先月の落ち込みが大きかっただけに一見大幅増加に見えるが、例年との同月比較では、若干増えた程度である。新年度に入り 4 月以降どうなるかであるが、当面は厳しい状況が続くと見ている。

⑥ その他

入手は改善しつつあるが、品質の良し悪しのばらつきが未だに継続しており、生産者の負担は厳しい。3月の生産・販売状況は前月から引き続き減少しており、厳しい状況下である。今後の状況は、引き続き経過観察を要する。

<非製造業>

⑦ 卸売業

伝に頼った仕事が細々とある程度で、一般顧客からの受注がほとんどない状態である。

⑧ 小売業

今月は、高額商品や一部衣料店の不振や空き店舗分のマイナス等で昨年にならず。ただ、3月下旬に1店舗新規オープンしたので、今後に期待したい。

⑨ 商店街

3月に入り、進入学用品の準備やお祝い品に関連する（学校指定の制服・靴・鞆・その他）小売店では、通常の月よりも多少商品の動きもあり、売上に貢献（プラス作用）している店もあるようですがこれもごく一部の店舗で、全体的に見て良くて横ばいプラスアルファの状態が現状です。相変わらず個人消費の低迷は続いております。

⑩ サービス業

3月末の期末による忙しさは、車検・点検は著しい。但し、自動車の電気化（高度化）による弊害で、修理した場合、一度はディーラーへの持ち込みが必要となっているため、分刻みの予約をしなければならない。業界全体的に人材不足である。

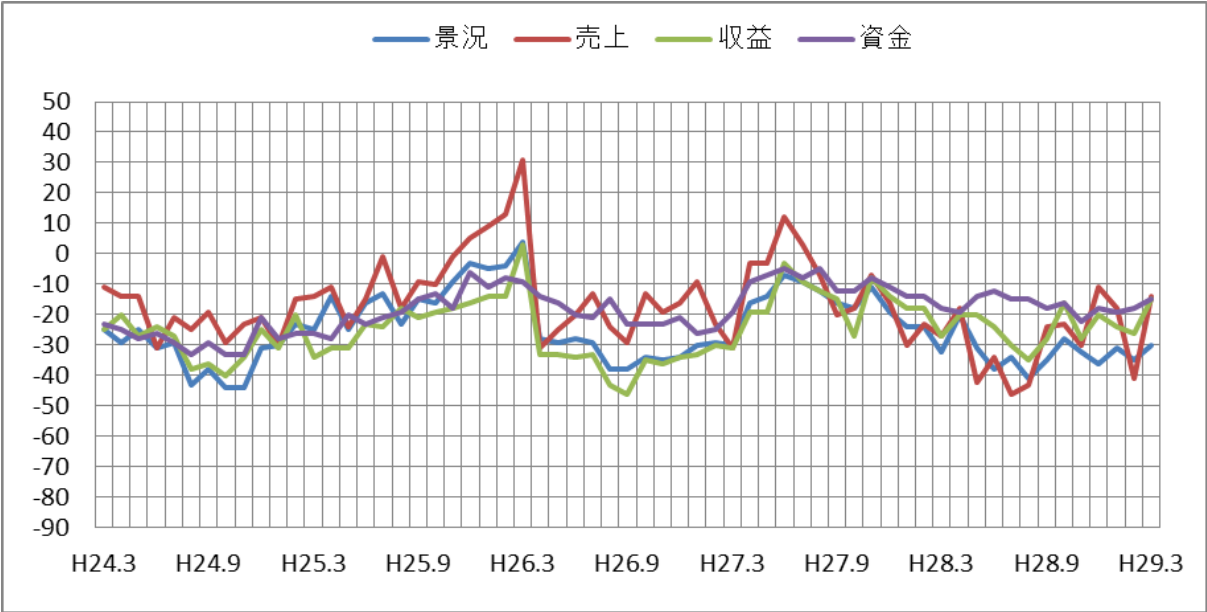
⑪ 建設業

当月は年度末のため、役所発注の工事も多く、売上増となったところが多かったようです。その反動が4月に影響してくるのではないかと危惧しております。また、修繕工事の依頼も多く、電話の受付件数が前年同月の125%増となっております。修繕工事を主としている組合員も多忙であったと思われます。

⑫ 運輸業

前年3月が決算月にもかかわらず、貨物量が増えず暇な状況であったことを思えば、今年の3月はそれなりに忙しい月ではあった。しかし、月末等一時に貨物量が集中する傾向は変わらないため、車両・ドライバー不足による無理な運行や非効率な運行の結果取引条件や収益状況はむしろ悪化している。一時に極端に貨物量が増える状況に対応できる体制を整えられない限り、業界の景況感が好転することはない。

景気動向（前年同月比）の推移（D I 図）



項目 業種	景況	売上	収益	資金
製造業	-24%	-11%	-11%	-8%
非製造業	-35%	-16%	-19%	-22%
総合	-30%	-14%	-15%	-15%

製 造 業				
業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
食料品				
繊維・同製品				
木材・木製品				
紙・紙加工品				
出版・印刷				
化学・ゴム				
窯業・土石製品				
鉄鋼・金属				
一般機器				
電気機器				
輸送用機器				
製造業その他				

非 製 造 業				
業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
卸売業				
小売業				
商店街				
サービス業				
建設業				
運輸業				
その他				

【凡例】



快晴



晴れ



くもり



雨



大雨

基準(DI値)

30以上

10以上～30未満

-10以上～10未満

-30以上～-10未満

-30未満

【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県中小企業団体中央会

担当：情報・総務部 情報支援課

TEL：078-331-2045

【全国版の月次景況調査について】

全国中小企業団体中央会が毎月20日頃に公表しています。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>